

ごみ減量・リサイクル通信

発行：船橋地区ごみ減量・リサイクル推進委員会 事務局：船橋まちづくりセンター
TEL:03-3482-0341 FAX:03-5490-7031 2022.02 No.18

コロナ禍で2年間中止している イベント紹介

① エコフェスタちとふな

地域の方々にリサイクルへの関心を高めてもらうためのイベントで、毎年6月の第2日曜日に主に船橋小学校で開催しています。

古紙・古布等を用いた工作、おもちゃ・傘の修理、船橋の自然に関する展示、エコに関する参加型ゲーム、小型リサイクル家具の抽選会などのコーナーがあります。

感染状況を鑑みながら
イベントが再開できるよう
進めてまいります！



▲エコフェスタちとふな体験コーナーの様子(元年度)

② 子ども用品交換会

使用する期間が短いとされる子ども用品のリユース(捨てずに繰り返し使うこと)を促すための交換会です。上記①「エコフェスタちとふな」と同じ時間・会場で開催しています。事前に地域の方からご寄付いただいた子ども用品を、必要としている方にお持ち帰りいただきます。

③ ごみ減量・リサイクル啓発ポスター展

持続可能な社会について考えてもらうため、夏休みに船橋周辺の小学校4年生に啓発ポスターを描いていただいた作品を、10月中旬～11月中旬の間、千歳温水プール地下1階で展示しています。



▲ポスター展の様子(元年度)

④ ふなばしノミの市

船橋地区のリユースを促すため、年2回、5・10月の第3日曜日(古着・古布回収と同日開催)に千歳船橋駅前広場でフリーマーケットを開催しています。

既存のものを大切に、
限りある資源を有効活用
しましょう。

持続可能な開発目標 SDGs(エス・ディー・ジー・ズ)

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、地球上の「誰一人取り残さない」ことをテーマに、2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟国193か国が2030年までに達成を目指す世界全体の目標です。持続可能な社会を実現するために、環境や福祉、人権など、さまざまな分野の17のゴールが設定されています。



身近なところから始めよう！ 例えば **古着・古布回収**

船橋地区の古着・古布回収では、年2回(5・10月の第3日曜日)管内6か所の会場で古着を回収しています。回収した古着の一部は海外に輸出され再利用されます。また、着られなくなったものは工業用雑巾として生まれ変わります。

ごみとして捨てる前に、再利用できるかどうか考えてみましょう！実施方法など詳細は開催日約1か月前から区のHP、チラシ等でお知らせいたします。

「粗大ごみ」は、

どうしてもリユース
できないとき

計画的に、正しく出しましょう。

世田谷区粗大ごみ受付センター

- ▶ 粗大ごみの廃棄は、必ずご自身で手続きしていただく必要があります。廃棄の際は、受付センターへお申し込みください。申し込み方法は2種類です。



または

03-5715-1133

※月曜日～土曜日(午前8時～午後9時)

インターネット

電話

- ▶ 粗大ごみを出す方法は2種類です。

自宅前の収集

…自宅前など排出場所を確認してください。
申し込みから収集まで**最大4週間程度**

直接持ち込む

…「船橋粗大ごみ中継所(船橋7-21-15)」へ持込み
申し込みから持込みまで**最大9週間程度**

》注意《

申し込みをしてから、
粗大ごみを預ける
まで日数を要します。

- ① 粗大ごみの詳細は、「資源・ごみカレンダー」または区のホームページをご確認ください。



資源・ごみカレンダー



区のHP

ごみ処理券について

氏名欄に「受付番号」「収集日」を記入してください

粗大ごみを処理する際は、「有料粗大ごみ処理券」を貼る必要があります。「有料粗大ごみ処理券」は、世田谷区内の「有料ごみ処理券取扱所」の標識のある、スーパーやコンビニエンスストアでお求めいただけます。

処理手数料に合わせて、A券(200円)とB券(300円)を組み合わせで貼ってください。

